



グリーンリボンは移植医療のシンボルマークです



令和 8 年 10 月 6 日
北九州市保健福祉局

報道機関 各位

小倉城グリーンライトアップ！

～移植医療の希望の光を届けよう～

毎年10月は「臓器移植普及推進月間」です。なかでも、臓器移植法が施行された10月16日は「グリーンリボンデー」とされており、この日を中心に、全国各地の著名なランドマークや建物が、移植医療のシンボルカラーであるグリーンにライトアップされます。

この光には、ドナー（臓器提供者）への感謝とともに、移植を待つ人たちや移植医療を支える医療従事者へのエールが込められています。

北九州市においても、臓器移植医療への理解が広がることを願い、小倉城天守閣をグリーンにライトアップします。

御多忙中恐れ入りますが、本取組の周知及び取材についてご協力いただきますようお願いいたします。

【ライトアップ期間】

令和8年10月14日（水曜日）から10月16日（金曜日） 日没から22時頃まで



グリーンライトアップ

- グリーンリボンデーとは
家族や大切な人と「移植」のこと、「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供の意思を確認する記念日です。

【お問い合わせ】

保健福祉局地域医療課

担当：石本（課長）、小田（係長）

TEL 093-582-2678